

第829回「医療」編集会議議事録

◎日時：2020年12月11日 14：30-15：45

◎場所：Webによる開催

◎出席：樺山編集委員長，榎本副編集委員長，
千歳，藤原，羽賀，日ノ下，國仲，守尾，
永井，大河，杉崎，玉木，角田，鶴飼，
谷地各委員（敬称略アルファベット順）
第一資料印刷：石田
事務局・編集室：小川，菊地，平石

◎審議事項：

- 1 「医療」の発行回数の年12号から6号への変更，および，国立医療学会の会費・定期購読料の改定について，樺山委員長より報告された。
- 2 新任委員の紹介があった。
- 3 第828回の編集会議議事録を確認し，承認した。
- 4 「医療」第75巻2号の仮綴誌の内容を確認し，著者に確認すべき意見が挙げられ，一部訂正を行った。事務局より，1を受け，1,2号に掲載予定であった内容が1号として発行となることが報告された。
- 5 12月8日現在の原稿収集状況の報告があった。原稿の保有数は58編（総説0編，特集0編，論説0編，原著0編，シンポ45編，図説シリーズ0編，報告0編，意見0編，セミナー0編，未分類13編）である。
- 6 第75巻1号掲載「今月の用語」を「ADHD」とし，当該論文著者に執筆を依頼することとなった。
- 7 総説1編，原著0編，シンポ27編，図説シリーズ3編，報告0編，特集0編，未分類12編について審議を行い，別紙のとおり8編を受理，2編を取り下げとすることを確認した。
- 8 第75巻2号の目次案を確認，承認した。
- 9 総説原稿執筆依頼について，昨年度までは，各施設の病院長・副病院長・臨床研究センター／臨床研究部長へ行ってきたが，寄稿状況を鑑み，本年度は臨床研究センター／臨床研究部長にのみ依頼を行うことが樺山委員長より提案され，承認された。
- 10 1を受け，今年まで年に10回開催していた編集会議を，2021年より年6回の開催予定とすることが樺山委員長より提案され，承認された。
- 11 編集会議について，今後原則第3金曜に開催することとし，次回は2021年2月19日に開催を予定することを確認した。

第75巻第3号目次

■ 論 説

“地域共生社会”を実現するためのチーム・コミュニケーション・スキームの重要性	八 卷 孝 之
---	---------

■ 原 著

画像診断報告書の予期せぬ重大所見の確認に関する多職種による医療安全対策	田 中 久 美 ほか
末梢ブドウ糖加アミノ酸輸液投与速度の介入による Bacillus cereus血流感染リスクの軽減について.....	村 津 圭 治 ほか
抗てんかん薬血中濃度が有効性と安全性におよぼす影響	関 本 裕 美 ほか

■ 総合医学会報告

シンポジウム1：患者・家族の意思決定を支える看護のあり方	座長 増 山 路 子 ほか
---------------------------------------	---------------

シンポジウム2：臨床倫理への取り組み：現場から

東京慈恵会医科大学附属柏病院における臨床倫理への取り組み －教職員教育および地域多職種・地域住民への教育・普及・連携－	三 浦 靖 彦
--	---------

シンポジウム3：地域包括ケアシステムの構築に向けて

－病院薬剤師の役割－

.....	座長 秋 山 哲 平 ほか
抗がん薬治療における地域医療連携（薬業連携）推進に向けて	松 井 礼 子
患者入院支援・周術期管理チームにおける薬剤師の関わり	小 山 朋 子

シンポジウム4：スタートした国家資格『公認心理師』のこれから

.....	座長 壁 屋 康 洋
公認心理師制度化の背景と期待すること	松 本 千 寿 健
国家資格への期待と矜持	古 村 健

シンポジウム5 南海トラフ地震への備え －被災地からの提言－

.....	座長 近 藤 久 禎 ほか
南海トラフ地震への備え －被災地からの提言－ 熊本地震から学んだこと	高 橋 毅
北海道胆振東部地震における当院の医療対応	水 野 ルリナ

■ 報 告

ロボット支援腹腔鏡下根治的前立腺全摘除術後皮下気腫に関する後方視的研究	平 出 翔 ほか
臨床研究推進を目的とする研修会開催による薬剤師のアウトカムに関する調査： 関信地区国立病院薬剤師会の取り組み	太 田 貴 洋

■ 図説シリーズ

「感染症」 No. 5 CDI.....	森 伸 晃
「感染症」 No. 6 アウトブレイク対応	古 舘 加奈子

■ 会 報

編集余滴，編集会議議事録	
--------------------	--